

令和4年度 一年間の振り返り（施設の自己評価結果報告）

令和5年3月30日
社会福祉法人みどり会
八田荘第二こども園

◆全体◆

- ◎昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症等の感染予防に努めながら安全に保育が行えるよう取り組んだ。長引くコロナ禍の中で、職員をはじめ園児や保護者の方も感染予防が日常化し、スムーズに検温や手洗い消毒等を行うことができた。
- ◎行事に関してはクラスごとに時間を分けるなど密にならないよう配慮し、短時間での開催となった。その中でも、昨年とは違った内容や展示の仕方を話し合い、新しい取り組みにも挑戦しながら、園児や保護者の方も楽しんでいただける内容になったのではないかと思う。
- ◎ホールの床が老朽化のため、クッション性のある長尺シートに張り替えた。歩いていても柔らかいため子どもたちも喜んでいて。
- ◎換気扇が経年劣化のため、全館新しく入れ替えた。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、換気扇の使用頻度も増えていたため、新調して良かった。
- ◎来客用トイレの手洗いを自動水栓に変えた。新型コロナウイルス感染症をはじめ感染症対策として非接触型の物にしたことで、来客の方も安心して利用できるようになった。
- ◎園の門扉の壁面が年数が経ち、日に焼けて色が変わったり剥げてしまっていたので、絵も新しくデザインを変え、塗装も何重にも塗ってもらった。近隣の方にも絵が可愛いので喜ばれている。

◆各クラス◆

【0歳児】

- ◎全体的に月齢が高く、製作・戸外遊び等様々な活動を楽しむことが出来た。また、離乳食の移行もスムーズだった。
- ◎年度はじめに手作り玩具を用意したが、後半には月齢に合わず遊ぶ機会が少なくなった。一年間の子どもの発達を見通して、数種類の手作り玩具を用意すればよかったと感じる。

【1歳児】

- ◎慣らし保育を2日間給食なし、3日目から給食を開始したことは子どもにとってよかったと思う。来年度以降もこの形で慣らし保育をすすめていきたい。
- ◎雨の日に、室内で体を動かせるよう室内遊具を活用した。レパートリーが少なかった為玩具の見直しを行うと共に、サーキット遊び等も行えるよう来年度へ引き継ぎしたい。

【2歳児】

- ◎スモックを年度途中で保護者の方に用意してもらい、造形活動・給食の際に活用することができた。来年度以降もひまわり組からスモックを購入してもらおうよう引き継ぎした。
- ◎保育参観の日に衣装をつけて、劇遊びを行うことができてよかった。日々の遊びにもっと劇遊びを取り入れられたらよかったと感じる。

【3歳児】

- ◎お箸への移行を10月より行った。個人差はあるがスムーズに移行することができてよかった。
- ◎行事に取り組む中で、子どもたちの意欲や達成感がより一層培われたように感じる。今年はコロナ禍で保育参観が中止となった為、来年度は保育参観を行うことが出来るよう職員間で話し合っていきたい。

【4歳児】

- ◎行事を進める中で、練習ばかりにならず他の活動と並行しながら行うことができた。子どもたちが意欲的に練習に参加し、無理なく進める事ができたと感じる。
- ◎言葉でのやりとりをしっかりとできるよう子どもたちと関わりながら声掛けをした。言葉で自分の思いを伝えられるように、サークルタイムを帰りの会で設けれるとよかった。

【5歳児】

- ◎コロナ禍ではあったが、職員間で検討し可能な範囲内で行事をすすめることができてよかったと思う。行事を通して様々な経験をし、大きく成長したと感じる。
- ◎今年度から座卓から机と椅子での生活となり、きちんとした姿勢でワークや製作に取り組むことができ、就学前の子どもたちにメリットが多かった。
- ◎痙攣児への対応方法を全員でもう一度確認し、しっかり認識しておくことの大切さを感じた。来年度への引継ぎの際にしっかりと職員間で認識しておくようにする。